

## 第2章

### 全数把握対象の報告状況



## 1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

## 2. 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)

報告はありませんでした。

### 結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市健康福祉局健康安全課で作成した令和2(2020)年結核発生动向調査年報から引用しています。

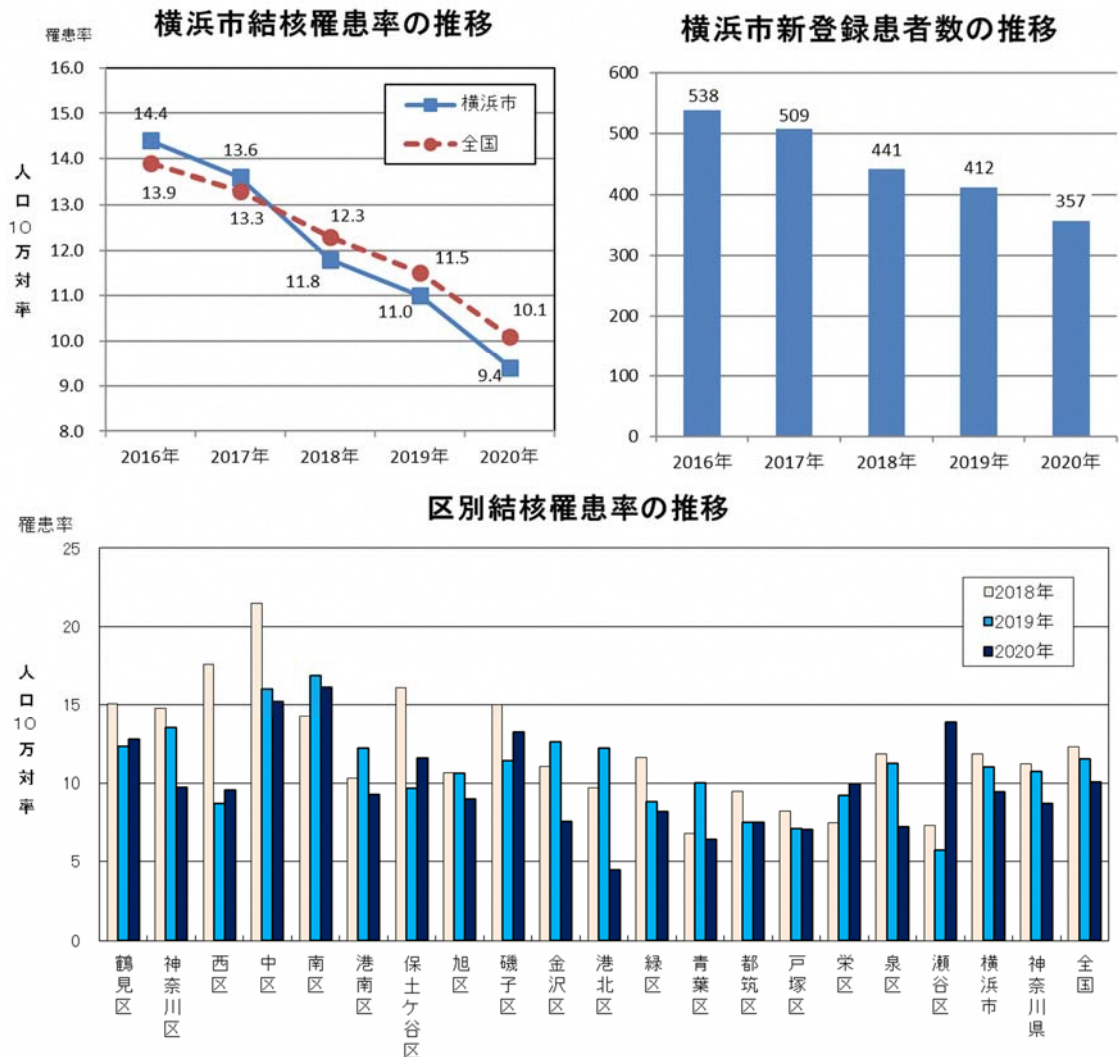
年間患者報告数は357例、罹患率<sup>\*</sup>は9.4(対前年比1.6減)で、全国の罹患率<sup>\*</sup>(11.5、対前年比0.8減)を3年連続で下回りました。

男女別では男性が260例(63.1%)、女性が152例(36.9%)でした。

年齢層別では前年と同様に男女とも高齢者の報告が多く、65歳以上の患者は男性が142例(全体の39.8%)、女性が73例(全体の20.4%)で、全体の60.2%を占めています。小児結核(0~14歳)の報告は3例で、前年から1例減少していますが、前年は報告のなかった多剤耐性肺結核が1例ありました。

行政区別の罹患率<sup>\*</sup>をみると、南区が16.2と前年に引き続き最も多く、次いで中区15.2、瀬谷区13.9、磯子区13.2の順でした。

※人口10万対



### 3. 三類感染症

#### 細菌性赤痢 (Shigellosis)

20歳代男性1例の報告がありました。菌型は*Shigella sonnei*で、推定感染地域は日本国内でした。

#### 腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic *Escherichia coli* infection)

82例の報告があり、患者(症状あり)が42例(51.2%)、無症状病原体保有者が40例(48.8%)でした。

血清型はO157が最も多く39例(47.6%)で、次いでO26が9例(11.0%)、O103が7例(8.5%)、O111が5例(6.1%)、O91・O128・O174・O177が各3例(3.7%)、O115が2例(2.4%)、O8・O84・O113およびO145が各1例(1.2%)、不明が4例(4.9%)で、例年と比較しO157の割合が少なく、また血清型の種類が多くなっていました。

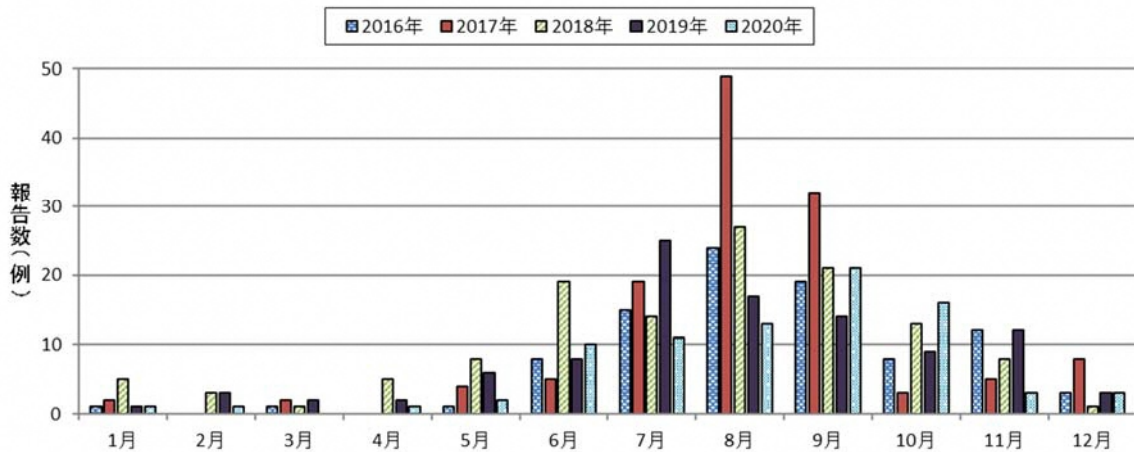
男女別では男性が24例(29.3%)、女性が58例(70.7%)でした。

年齢層別では20歳代および30歳代が各18例(22.0%)、50歳代が12例(14.6%)、40歳代が10例(12.2%)、10歳未満が8例(9.8%)、70歳代が6例(7.3%)、10歳代が5例(6.1%)、60歳代が3例(3.7%)、80歳代が2例(2.4%)でした。

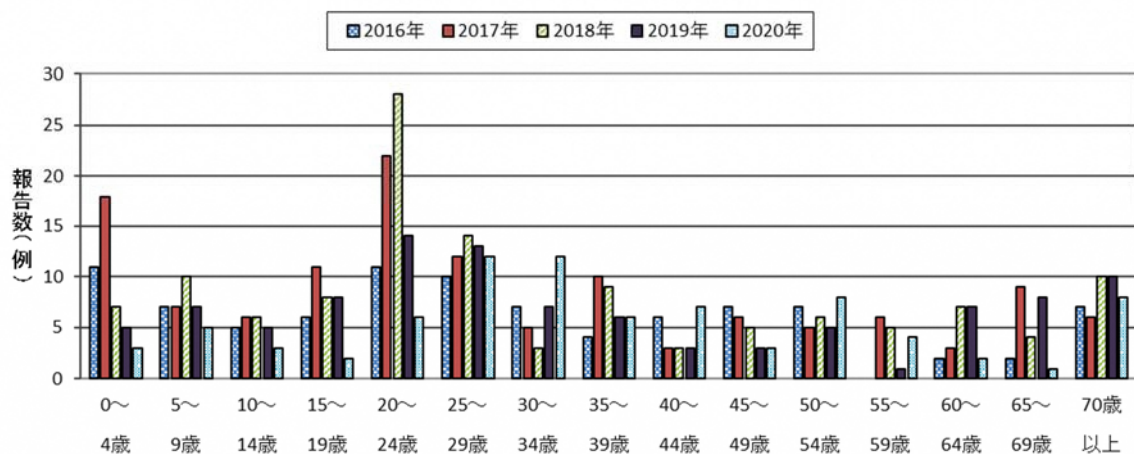
推定感染地域は日本国内61例(74.4%)、フィリピンが1例(1.2%)、不明が20例(24.4%)でした。

患者のうち女性1例が溶血性尿毒症症候群(HUS)と診断されており、血清型はO157でした。

過去5年間の月別報告数



過去5年間の年齢層別報告数



#### パラチフス (Paratyphoid fever)

60歳代女性1例の報告があり、推定感染地域はカンボジアでした。

## 4. 四類感染症

### E型肝炎 (Hepatitis E)

18例の報告があり、うち5例は無症状病原体保有者でした。男女別では男性が13例、女性が5例で、年齢層別では50歳代が5例、30歳代・40歳代および60歳代が各4例、70歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が16例、不明が2例でした。なお、無症状病原体保有者は全て献血時検査で判明した症例でした(日本赤十字社は、2020年8月5日以降に採血された血液について全例NAT検査を実施)。

### A型肝炎 (Hepatitis A)

男性3例の報告がありました。年齢層別では20歳代・70歳代および90歳代が各1例で、推定感染地域は全例日本国内でした。なお、1例は2017年にもA型肝炎事例として報告されており、今回は再感染と診断されています。

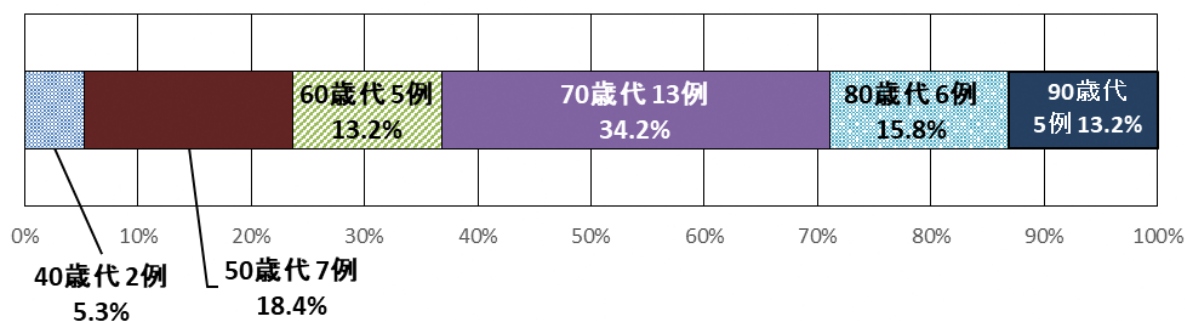
### つつが虫病 (Tsutsugamushi disease)

10歳未満女性1名の報告がありました。推定感染地域は日本国内でした。

### レジオネラ症 (Legionellosis)

38例の報告があり、男女別では男性27例、女性11例でした。病型は肺炎型が29例、ポンティアック熱型が8例、無症状病原体保有者が1例でした。年齢層別では70歳代が13例、50歳代が7例、80歳代が6例、60歳代および90歳代が各5例、40歳代が2例でした。推定感染地域は日本国内が28例、不明が10例でした。

年齢層別報告割合(2020年)



### レプトスピラ症 (Leptospirosis)

20歳代男性1名の報告がありました。推定感染地域は日本国内でした。

## 5. 五類感染症(全数把握対象)

### アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

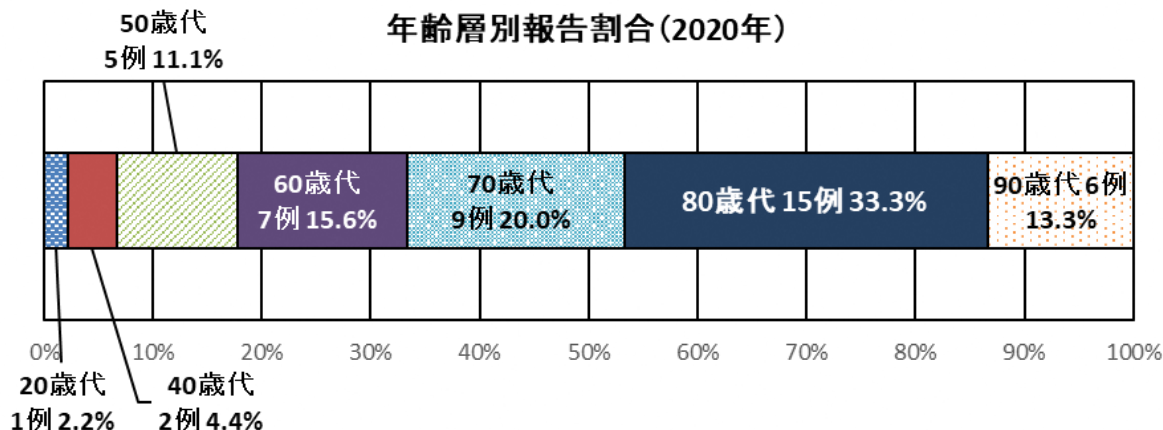
26例の報告があり、病型は腸管アメーバ症が25例、腸管および腸管外アメーバ症が1例でした。男女別では男性が25例で女性が1例、年齢層別では50歳代が9例、40歳代が7例、60歳代が6例、70歳代が2例、20歳代および80歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が20例、ベトナムが1例、不明が5例でした。

### ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

10例の報告があり、男女別では男性が6例、女性が4例でした。病型はB型が9例、C型が1例でした。年齢層別では20歳代および40歳代が各3例、50歳代が2例、10歳代および60歳代が各1例で、推定感染地域は全例日本国内でした。なお、B型肝炎の9例については、いずれもワクチン接種歴は確認できませんでした。

### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (Carbapenem-resistant Enterobacteriaceae Infection)

45例の報告があり、男女別では男性30例、女性15例でした。年齢層別では80歳代が15例、70歳代が9例、60歳代が7例、90歳代が6例、50歳代が5例、40歳代が2例、20歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が41例、ミャンマーが1例、不明が3例でした。



### 急性脳炎 (Acute encephalitis)

7例の報告があり、男女別では男性3例、女性4例でした。年齢層別では10歳未満が5例、10歳代および30歳代が各1例でした。病原体はインフルエンザウイルスA型が4例、ヘルペスウイルスが2例、病原体不明が2例で(重複あり、疑い例含む)、推定感染地域は全例日本国内でした。

### クロイツフェルトヤコブ病 (Creutzfeldt-Jakob Disease: CJD)

70歳代男性1名の報告があり、病型は古典型CJDでした。

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Severe invasive Streptococcal infection)

21例の報告があり、男女別では男性11例、女性10例でした。推定感染地域は日本国内が19例、不明2例で、年齢層別では80歳代が7例、60歳代が5例、70歳代が4例、90歳代が3例、50歳代が2例でした。

### 後天性免疫不全症候群 (Acquired Immunodeficiency Syndrome: AIDS)

30例の報告があり、男女別では男性27例、女性3例でした。病型は無症状病原体保有者が12例、AIDSが11例、その他が7例でした。年齢層別では20歳代および30歳代が各11例、40歳代が3例、50歳代および60歳代が各2例、70歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が26例、その他が3例、不明が1例でした。

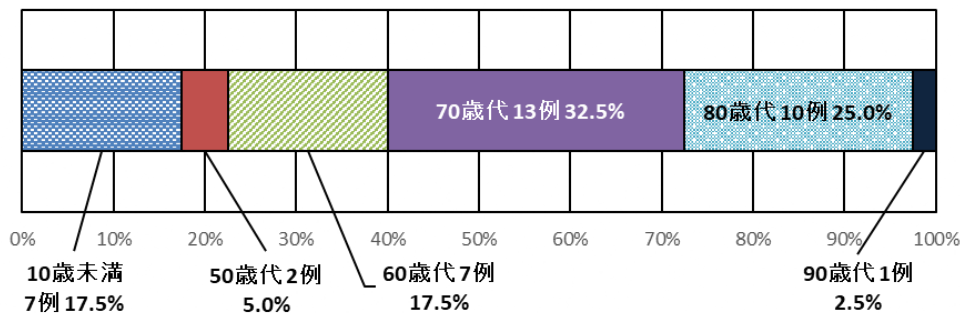
### 侵襲性インフルエンザ菌感染症 (Invasive *Haemophilus Influenzae* Infection)

7例の報告があり、男女別では男性6例、女性1例でした。年齢層別では70歳代および80歳代が各2例、10歳未満・30歳代・60歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が6例、不明が1例でした。ヒブワクチンについては10歳未満の1例では接種歴が確認できましたが、成人6例はいずれも接種歴は確認できませんでした。

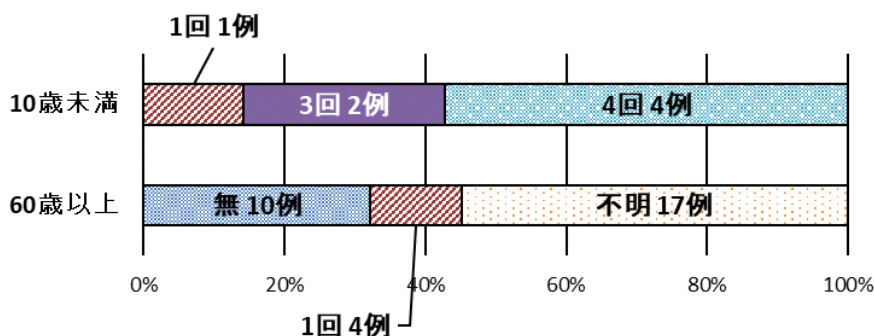
### 侵襲性肺炎球菌感染症 (Invasive Pneumococcal disease)

40例の報告があり、男女別では男性が27例、女性が13例でした。年齢層別では70歳代が13例、80歳代が10例、10歳未満および60歳代が各7例、50歳代が2例、90歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が32例、フィリピンが1例、不明が8例でした(重複あり)。なお、10歳未満の7例は全例1回以上のワクチン接種歴がありましたが、60歳以上でワクチン接種歴が確認できたのは31例中4例にとどまりました。

年齢層別報告割合(2020年)



10歳未満と60歳以上のワクチン接種回数(2020年)



### 水痘(入院例に限る) (Varicella < Chickenpox >)

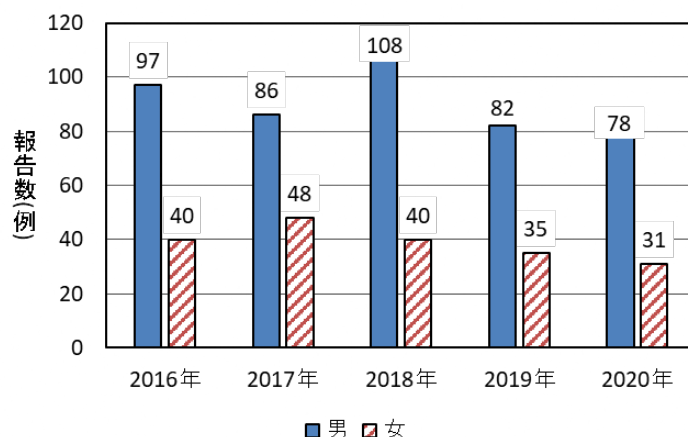
11例の報告があり、男女別では男性が7例、女性が4例でした。年齢層別では70歳代が3例、30歳代・40歳代・50歳代が各2例、60歳代および80歳代が各1例で、推定感染地域は日本国内が10例、不明が1例でした。なお、ワクチン接種歴は全例確認できませんでした。

### 梅毒 (Syphilis)

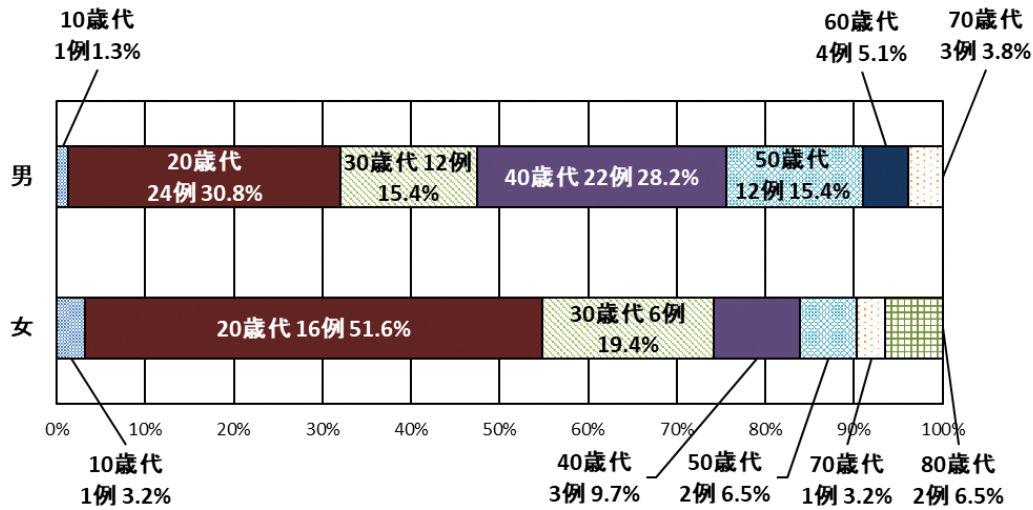
109例の報告があり、病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が42例(38.5%)、無症状病原体保有者が36例(33.0%)、早期顕症梅毒Ⅱ期が27例(24.8%)、晚期顕症梅毒が4例(3.7%)でした。男女別では男性が78例(71.6%)、女性が31例(28.4%)でした。年齢層別では20歳代が40例(36.7%)、40歳代が25例(22.9%)、30歳代が18例(16.5%)、50歳代が14例(12.8%)、60歳代および70歳代が各4例(3.7%)、10歳代および80歳代が各2例(1.8%)でした。推定感染地域は日本国内が89例(81.7%)、不明が20例(18.3%)でした。

推定感染経路に関しては、男性26例(33.3%)と女性8例(25.8%)については性風俗産業との関連が示唆されています。

過去5年間の報告数推移



男女別・年齢層別報告割合(2020年)



### 播種性クリプトコックス症 (Disseminated Cryptococcosis)

男女各1例、計2例の報告がありました。年齢層別では40歳代および60歳代が各1例で、推定感染地域はいずれも日本国内でした。感染原因は、いずれも免疫不全によるものと推察されています。

### 破傷風 (Tetanus)

男女各2例、計4例の報告があり、年齢層別では60歳代・70歳代・80歳代・90歳代が各1例でした。推定感染地域はいずれも日本国内でした。なお、いずれの症例も、ワクチン接種歴は確認できませんでした。

### バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-Resistant Enterococcal Infection :VRE)

3例の報告があり、男女別では男性1例、女性2例でした。年齢層別では50歳代・70歳代・90歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が2例、台湾が1例でした。

### 百日咳 (Pertussis)

17例の報告があり、男女別では男性6例、女性11例でした。年齢層別では10歳代が7例、10歳未満が6例、30歳代・40歳代・50歳代・70歳代が各1例で、推定感染地域は日本国内が16例、不明が1例でした。ワクチンについては、20歳未満では13例中12例で接種歴が確認できましたが、成人4例ではいずれも接種歴は確認できませんでした。

### 風しん (Rubella)

3例の報告があり、男女別では男性2例、女性1例でした。年齢層別では30歳代・40歳代・50歳代が各1例で、推定感染地域は日本国内・タイおよび不明が各1例でした。また、ワクチン接種歴が確認できたのは1例のみでした。

## 6. 指定感染症

新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。)(coronavirus disease 2019 :COVID-19)

新型コロナウイルス感染症は、2020年2月1日から感染症法の指定感染症疾患となり、ここでのデータは、横浜市健康福祉局健康安全課の記者発表資料から引用しています。

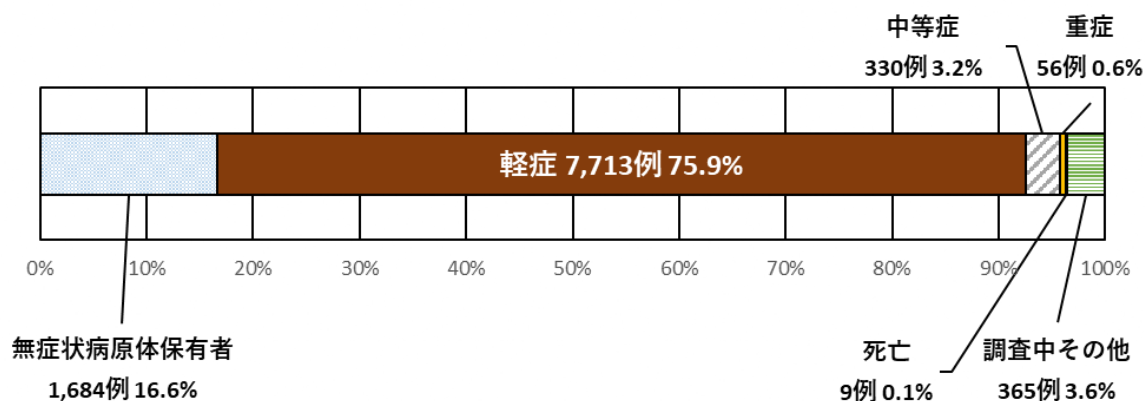
記者発表対象症例は10,157例で、男女別では男性が5,598例、女性が4,550例でした(詳細非公表症例を



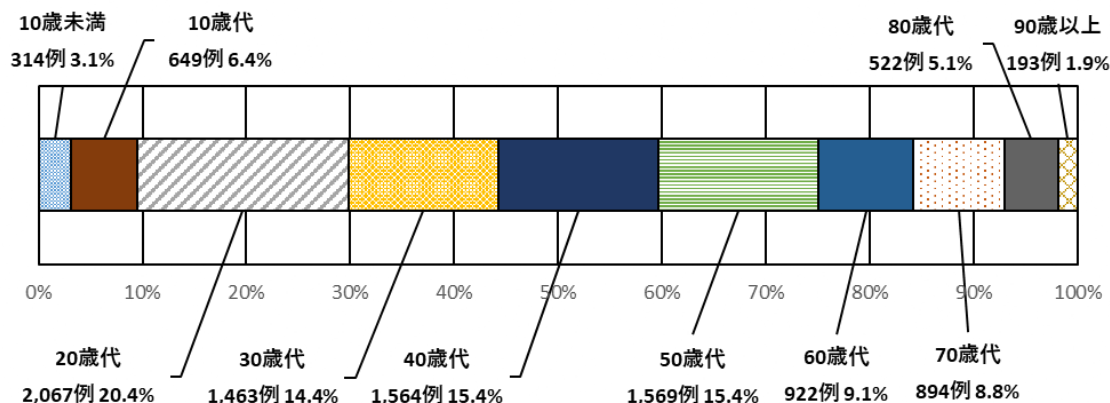
除く)。診断確定時の病状は軽症が7,713例(75.9%)と最も多く、次いで無症状病原体保有者が1,684例(16.6%)でした。年代別では20歳代が2,067例(20.4%)、50歳代が1,569例(15.4%)、40歳代が1,564例(15.4%)、30歳代が1,463例(14.4%)の順で、この4つの年代で全体の65.6%を占めています。各年代の患者数を男女別にみると、10歳代から70歳代までは男性が多く、80歳代以上で男女比が逆転していますが、人口10万人あたり換算では10歳未満と90歳以上を除く全年代で男性の方が多くなっていました。

週別患者数では、4～5月の第1波、8～9月の第2波、11月以降の第3波とピークが次第に高くなっていきます。

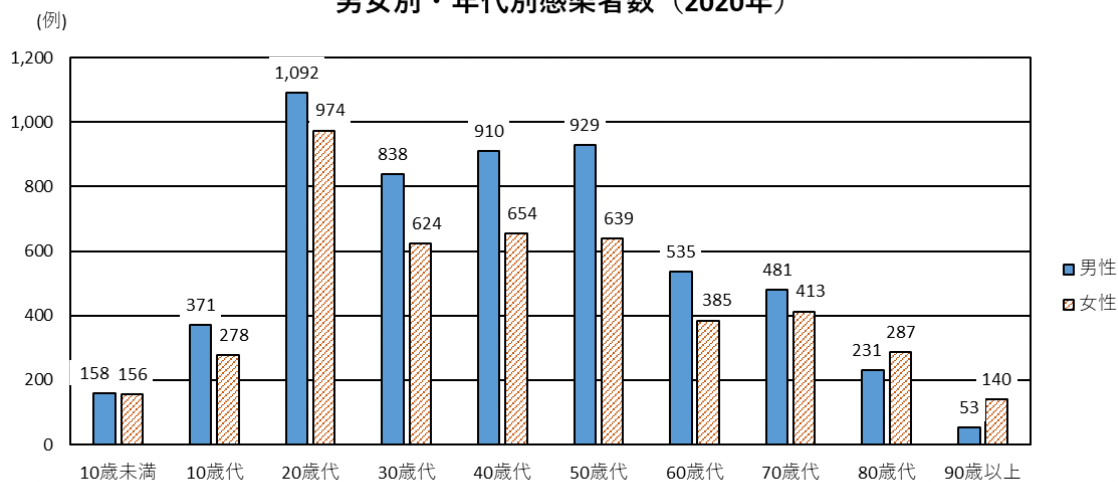
### 診断確定時の症状（2020年）



### 年齢層別報告割合（2020年）



### 男女別・年代別感染者数（2020年）



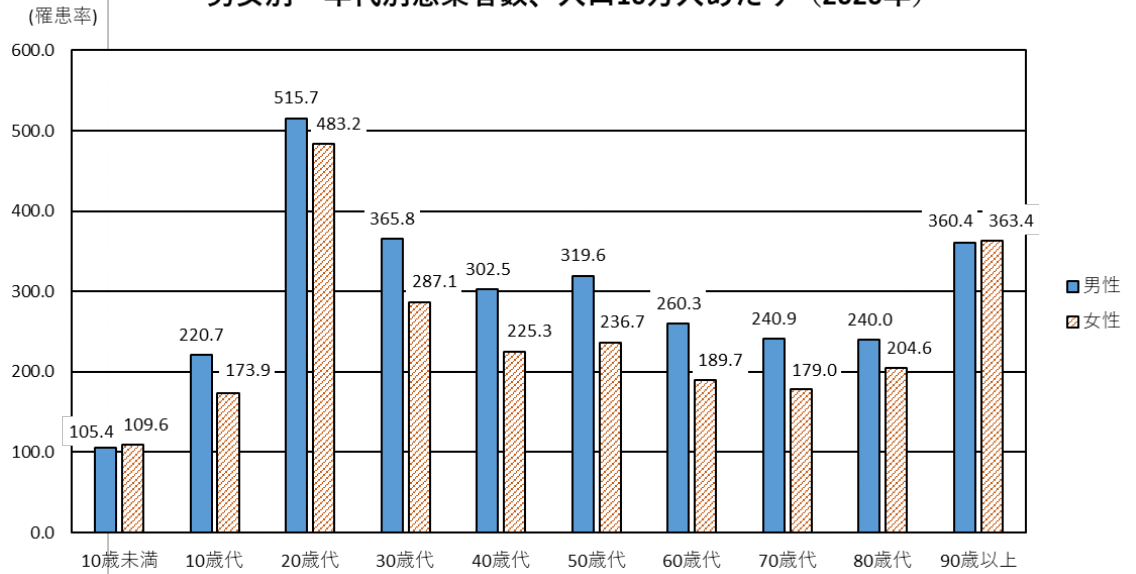
※詳細非公表症例を除く

週別報告数（2020年）

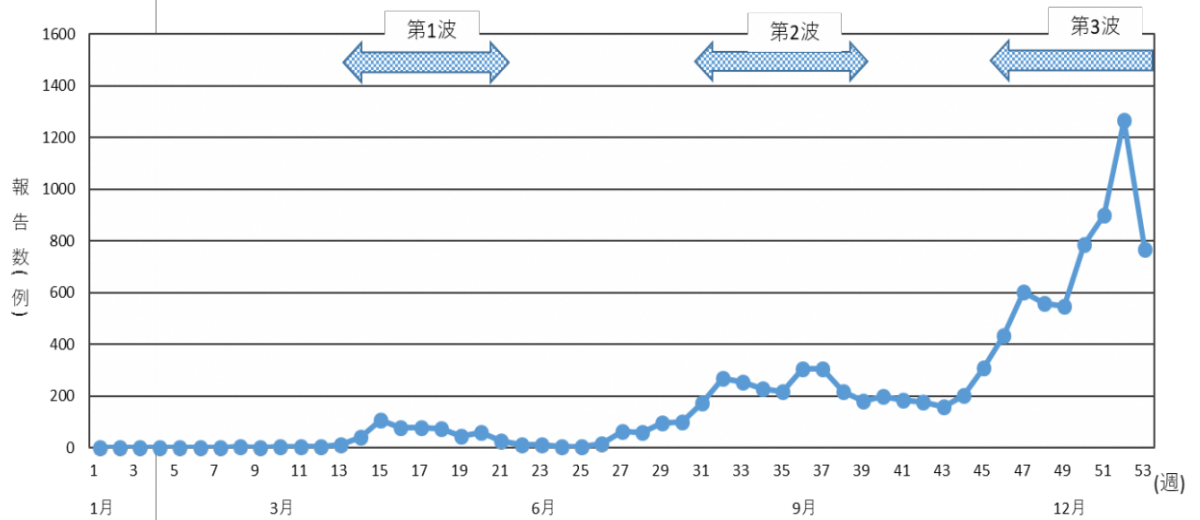
※第53週は12月28～31日の報告数

週数	報告数
1	0
2	0
3	0
4	0
5	0
6	0
7	0
8	3
9	1
10	3
11	3
12	5
13	12
14	41
15	106
16	76
17	77
18	74
19	45
20	59
21	27
22	13
23	12
24	5
25	6
26	17
27	64
28	60
29	97
30	101
31	175
32	269
33	253
34	229
35	218
36	306
37	306
38	216
39	182
40	198
41	185
42	176
43	158
44	202
45	310
46	435
47	604
48	557
49	548
50	787
51	900
52	1268
53	768
合計	10157

男女別・年代別感染者数、人口10万人あたり（2020年）



週別患者数推移（2020年）



月別報告数(2020年)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
男女	0	4	25	337	179	70	412	1,045	1,058	804	1,978	4,245
男	0	2	16	185	83	51	220	598	581	431	1,064	2,367
女	0	2	9	152	96	19	186	447	477	373	914	1,875

※男女別の報告数は、詳細非公表症例を除く

年別患者報告数(全数把握対象の感染症)

分類	疾病名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	538	509	441	412	357
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(MERS)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-
三類	コレラ	-	-	-	1	-
	細菌性赤痢	3	6	5	1	1
	腸管出血性大腸菌感染症	92	129	125	102	82
	腸チフス	2	1	1	4	-
	パラチフス	-	-	-	1	1
四類	E型肝炎	9	3	17	12	18
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	10	7	41	17	3
	エキノコックス症	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	1	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	1	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	3	1	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-
	つつが虫病	-	-	-	-	1
	デング熱	13	9	11	14	-
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1およびH7N9を除く)	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	
発しんチフス	-	-	-	-	-	
ボツリヌス症	1	-	-	-	-	
マラリア	3	1	-	4	-	

分類	疾病名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
四類	野兔病	-	-	-	-	-
	ライム病	-	1	1	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	55	37	35	58	38
	レプトスピラ症	1	-	1	-	1
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-
五類	アメーバ赤痢	55	47	35	42	26
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	7	3	8	7	10
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	55	53	83	67	45
	急性弛緩性麻痺(※2)			3	-	-
	急性脳炎	26	24	16	23	7
	クリプトスポリジウム症	1	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	2	6	9	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	25	25	21	26	21
	後天性免疫不全症候群	44	49	35	27	30
	ジアルジア症	2	1	2	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	11	7	14	15	7
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2	-	1	2	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	110	116	98	75	40
	水痘(入院例に限る)	14	9	25	13	11
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	137	134	148	117	109
	播種性クリプトコックス症	-	3	2	4	2
	破傷風	-	3	2	-	4
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	4	3	3	-	3
百日咳(※1)			234	169	17	
風しん	3	9	171	135	3	
麻しん	-	4	3	40	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	-	-	-	-	
指定感染症	新型コロナウイルス感染症(※3)					10,157

(- : 0件)

(※1) 2018年1月1日、五類定点疾患より変更

(※2) 2018年5月1日より追加

(※3) 2020年2月1日より追加

2020年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	38	24	10	23	32	20	24	22	22	15	16	15	20	16	20	12	11	17	357
三類	細菌性赤痢															1				1
	腸管出血性大腸菌感染症	9	10	7	3	2	4	3	4	2	7	7	6		5	8	2	2	1	82
	バラチフス								1											1
四類	E型肝炎	1	2	3	1	1	3				3		1	1		2				18
	A型肝炎										3									3
	つつが虫病															1				1
	レジオネラ症	2	2		2	1	1	3	1		1	4	1	7		9	2	2		38
	レプトスピラ症		1																	1
五類	アメーバ赤痢		2	11		1		1	2	1		2		1			2	3		26
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)		1	1					1		1	1		1	2	2				10
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	7		5	4	1	3	1	4	4	3		5			1	6		45
	急性脳炎					4					1	1			1					7
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1																	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1	4	2	2	1	1		7			1	1					21
	後天性免疫不全症候群		13	1	4	1		2			6	1				2				30
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1									1			2		3				7
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	2		1	1	6	3	5		10			4	2	2				40
	水痘(入院例に限る)		3	2		2			2		1							1		11
	梅毒	4	12	5	37	2	1	2	5	2	2	15	3	5	6	7	1			109
	播種性クリプトコックス症								1		1									2
	破傷風	1	1		2															4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1					1		1								3
	百日咳	9					2		1				2	2						17
風しん													2					1	3	
計		71	81	41	83	53	40	42	48	31	64	52	26	51	33	57	21	25	19	838

2020年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	22	14	7	20	17	13	15	17	11	10	10	8	14	12	10	5	5	13	223
三類	細菌性赤痢															1				1
	腸管出血性大腸菌感染症	3	4	2		1	1				2	1	3		1	4	1	1		24
	バラチフス																			0
四類	E型肝炎		2	3	1	1	2				2			1		1				13
	A型肝炎										3									3
	つつが虫病																			0
	レジオネラ症	2	1		2	1	1	3			1	3	1	5		6	1			27
	レプトスピラ症		1																	1
五類	アメーバ赤痢		2	11				1	2	1		2		1			2	3		25
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)		1						1		1	1			1	1				6
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	6		3	2	1	2		2	2	3		4			1	3		30
	急性脳炎					2									1					3
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1																	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			4		1	1			3			1						11
	後天性免疫不全症候群		12	1	3	1		2			5	1				2				27
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1									1			2		2				6
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	1		1	1	5	1	3		5			3	2	2				27
	水痘(入院例に限る)		2	1		2					1							1		7
	梅毒	3	8	3	28	1	1	2	1	2	2	12	2	4	3	6				78
	播種性クリプトコックス症										1									1
	破傷風	1			1															2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症									1										1
	百日咳	1					1						1	2						6
風しん														1				1	2	
計		38	55	28	63	29	26	27	25	16	39	34	14	38	20	35	11	13	14	525

2020年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	16	10	3	3	15	7	9	5	11	5	6	7	6	4	10	7	6	4	134
三類	細菌性赤痢																			0
	腸管出血性大腸菌感染症	6	6	5	3	1	3	3	4	2	5	6	3		4	4	1	1	1	58
	バラチフス								1											1
四類	E型肝炎	1					1				1		1			1				5
	A型肝炎																			0
	つつが虫病															1				1
	レジオネラ症		1						1			1		2		3	1	2		11
	レプトスピラ症																			0
五類	アメーバ赤痢					1														1
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1										1	1	1				4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1		2	2		1	1	2	2			1				3		15
	急性脳炎					2					1	1								4
	クロイツフェルト・ヤコブ病																			0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		2	1		1		4				1					10
	後天性免疫不全症候群		1		1						1									3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症															1				1
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1				1	2	2		5			1						13
	水痘(入院例に限る)		1	1					2											4
	梅毒	1	4	2	9	1			4			3	1	1	3	1	1			31
	播種性クリプトコックス症								1											1
	破傷風		1		1															2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1							1								2
	百日咳	8					1		1			1								11
風しん														1					1	
計		33	26	13	20	24	14	15	23	15	25	18	12	13	13	22	10	12	5	313

※新型コロナウイルス感染症については未集計

2020年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	32	34	35	26	26	22	37	37	21	36	21	30	357
三類	細菌性赤痢	1												1
	腸管出血性大腸菌感染症	1	1		1	2	10	11	13	21	16	3	3	82
	パラチフス			1										1
四類	E型肝炎	2	2	2	1	1			1	1	4	2	2	18
	A型肝炎	1				1			1					3
	つつが虫病												1	1
	レジオネラ症	1	5	2	4	2	2	6	5	3	5	1	2	38
	レプトスピラ症										1			1
五類	アメーバ赤痢		1	3	1	2	2	2	4	2	4	1	4	26
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	1	2			2	1		2			1	1	10
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1	4		8	8	4	6	4	4	3	3	45
	急性脳炎	4				1	1	1						7
	クロイツフェルト・ヤコブ病											1		1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	2	1	1	2	3	2		1	2	2	2	21
	後天性免疫不全症候群	1	2	1	2	4	6	2	5	1	2		4	30
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	2	1		1				1				7
	侵襲性肺炎球菌感染症	10	8	2	3	1	1	3	2		3	2	5	40
	水痘(入院例に限る)	2	2			1		1			4		1	11
	梅毒	9	7	5	4	10	11	11	13	8	12	11	8	109
	播種性クリプトコックス症						1					1		2
	破傷風		1	1		1	1							4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1					2							3
	百日咳	6	6	2	1					1			1	17
風しん	2		1										3	
計		79	76	61	44	65	71	80	90	63	93	50	66	838

2020年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	28	19	22	15	19	12	22	22	11	19	14	20	223
三類	細菌性赤痢	1												1
	腸管出血性大腸菌感染症						2	5	4	5	6		2	24
	パラチフス													0
四類	E型肝炎	1	1	1	1	1			1	1	2	2	2	13
	A型肝炎	1				1			1					3
	つつが虫病													0
	レジオネラ症	1	4	1	3	2	1	3	4	2	4	1	1	27
	レプトスピラ症										1			1
五類	アメーバ赤痢		1	3	1	2	2	2	3	2	4	1	4	25
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)		2				1		1			1	1	6
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			3		7	6	4	2	2	4		2	30
	急性脳炎	1					1	1						3
	クロイツフェルト・ヤコブ病											1		1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1		1	2	2	1		1	1			11
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	2	4	5	2	4	1	2		4	27
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2	1		1				1				6
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	5	2	2	1	1	2	1		3		3	27
	水痘(入院例に限る)	2	1			1		1			1		1	7
	梅毒	7	4	3	2	6	8	8	11	6	9	7	7	78
	播種性クリプトコックス症						1							1
	破傷風		1	1										2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1												1
	百日咳	2	4											6
風しん	1		1										2	
計		57	46	39	27	47	42	51	54	32	56	27	47	525

2020年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
二類	結核	3	15	13	11	7	10	15	15	10	17	7	11	134	
三類	細菌性赤痢													0	
	腸管出血性大腸菌感染症	1	1		1	2	8	6	9	16	10	3	1	58	
	パラチフス			1										1	
四類	E型肝炎	1	1	1							2			5	
	A型肝炎													0	
	つつが虫病												1	1	
	レジオネラ症		1	1	1		1	3	1	1	1		1	11	
	レプトスピラ症													0	
五類	アメーバ赤痢								1					1	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	1				2			1					4	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1	1		1	2		4	2		3	1	15	
	急性脳炎	3				1								4	
	クロイツフェルト・ヤコブ病													0	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	1			1	1			1	2	2	10	
	後天性免疫不全症候群		1				1		1					3	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1												1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	3		1			1	1				2	2	13
	水痘(入院例に限る)		1								3			4	
	梅毒	2	3	2	2	4	3	3	2	2	3	4	1	31	
	播種性クリプトコックス症												1	1	
	破傷風					1	1							2	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						2							2	
	百日咳	4	2	2	1				1				1	11	
風しん	1												1		
計		21	30	22	17	18	29	29	36	31	37	23	20	313	

※新型コロナウイルス感染症については本編第2章参照



2020年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男女)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計	
二類	結核	1	2		5	16	12	11	13	12	18	14	14	24	30	29	37	119	357	
三類	細菌性赤痢					1													1	
	腸管出血性大腸菌感染症	3	5	3	2	6	12	12	6	7	3	8	4	2	1	4	2	2	82	
	パラチフス													1					1	
四類	E型肝炎							2	2	2	2	1	4	2	2	1			18	
	A型肝炎						1									1		1	3	
	つつが虫病		1																1	
	レジオネラ症										2	3	4	2	3	8	5	11	38	
	レプトスピラ症						1												1	
五類	アメーバ赤痢						1			2	5	3	6	5	1	2		1	26	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1	2	1			1	2	2			1				10	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					1				1	1	3	2	2	5	4	5	21	45	
	急性脳炎	5		1				1											7	
	クロイツフェルト・ヤコブ病																1		1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症											1	1	3	2	4		10	21	
	後天性免疫不全症候群					5	6	4	7	3		2		1	1	1			30	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1					1				2	2	7
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	2									1	1	2	5	9	4	11	40	
	水痘(入院例に限る)							1	1		2	1	1		1	1	2	1	11	
	梅毒				2	23	17	8	10	18	7	10	4	3	1	3	1	2		109
	播種性クリプトコックス症									1						1				2
	破傷風															1		1	2	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													1				1	1	3
	百日咳	3	3	6	1					1	1			1				1		17
風しん								1			1	1							3	
計		18	13	10	11	54	51	40	41	48	43	50	43	48	55	68	61	184	838	

2020年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男)

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
二類	結核				2	10	6	8	6	5	10	9	12	13	29	21	25	67	223
三類	細菌性赤痢					1													1
	腸管出血性大腸菌感染症		3	2	1	3	5	5	1	1	1	1	1						24
	パラチフス																		0
四類	E型肝炎							2	2	1	2		2	2	2				13
	A型肝炎						1									1		1	3
	つつが虫病																		0
	レジオネラ症										2	3	4	1	3	4	3	7	27
	レプトスピラ症						1												1
五類	アメーバ赤痢									2	5	3	6	5	1	2		1	25
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)					2	1				1	1			1				6
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					1					1	1	2	2	4	3	3	13	30
	急性脳炎	2		1															3
	クロイツフェルト・ヤコブ病																1		1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症											1		2	2	3		3	11
	後天性免疫不全症候群					5	6	3	6	3		1		1	1	1			27
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1					1			1	2	6
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1									1	1	1	3	5	4	7	27
	水痘(入院例に限る)							1	1		2	1				1	1		7
	梅毒				1	15	9	4	8	16	6	9	3	3	1	2	1		78
	播種性クリプトコックス症									1									1
	破傷風																		2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													1					1
	百日咳	1	2	1						1				1					6
風しん											1	1						2	
計		8	6	4	4	37	29	23	26	29	31	32	33	31	47	44	38	103	525

2020年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計
二類	結核	1	2		3	6	6	3	7	7	8	5	2	11	1	8	12	52	134
三類	細菌性赤痢																		0
	腸管出血性大腸菌感染症	3	2	1	1	3	7	7	5	6	2	7	3	2	1	4	2	2	58
	パラチフス													1					1
四類	E型肝炎									1		1	2			1			5
	A型肝炎																		0
	つつが虫病		1																1
	レジオネラ症													1		4	2	4	11
	レプトスピラ症																		0
五類	アメーバ赤痢						1												1
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1				1	1	1								4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症								1			2			1	1	2	8	15
	急性脳炎	3						1											4
	クロイツフェルト・ヤコブ病																		0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症												1	1		1		7	10
	後天性免疫不全症候群							1	1			1							3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																	1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1											1	2	4		4	13
	水痘(入院例に限る)												1		1		1	1	4
	梅毒				1	8	8	4	2	2	1	1	1			1		2	31
	播種性クリプトコックス症														1				1
	破傷風														1		1		2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																1	1	2
	百日咳	2	1	5	1					1							1		11
風しん								1										1	
計		10	7	6	7	17	22	17	15	19	12	18	10	17	8	24	23	81	313

※新型コロナウイルス感染症については未集計(年代別内訳については本編第2章参照)